※母子決裁欄なし

広　島　市　長　様

予防接種券(市内・広域)等交付申請書

R8.4.1版　4

太枠の中のみ記入してください。

令和	年	月	日

☐ 申請者が広島市住民登録者でない場合の本人確認書類（　　）

（申請者・保護者）	住　所	広島市　　区				
	フリガナ			被接種者との続柄		電話番号
	氏　名					―　　―
被接種者	フリガナ			性別	生年月日	平成　令和（該当する元号に○） 年　　月　　日（　　歳　　か月）
	氏　名			男・女		
	住所（申請者と異なる場合のみ記入）	広島市　　区				電話　　―　　―

※ 広島市では、平成25年4月1日以降、定期予防接種（A類疾病）の接種歴をシステムで管理しています。本市に転入された方、本市に接種歴が未登録の方は、発券した接種券について接種間隔等を確認するため、母子健康手帳のこれまでの接種歴の写しを添付してください。

接種歴を確認し、必要とする接種券と回数に○をする（再転入時持っていた接種券も含む）

	市内予防接種券　名称・回数		対象年齢	備考
	ロタウイルスワクチン	1回目・2回目・3回目	生後6週～32週まで	1 回目接種歴（ロタリックス・ロタテック） 2 回目接種歴（ロタリックス・ロタテック） ※原則同じワクチンで接種。ワクチンの種類によって必要回数分のみ発券
	ヒブワクチン	1回目・2回目・3回目・4回目	2か月～5歳に至るまで	
	小児用肺炎球菌ワクチン	1回目・2回目・3回目・4回目	2か月～5歳に至るまで	
	B型肝炎	1回目・2回目・3回目	1歳に至るまで	（注意）接種開始時の月齢、規定年齢までの接種済回数等を確認の上、残りの必要
	五種混合1期	初回（1回目・2回目・3回目）・追加	2か月～90か月に至るまで	
	二種混合　2期		11歳～13歳未満	
	不活化ポリオ1期	初回（1回目・2回目・3回目）・追加	2か月～90か月に至るまで	
	BCGワクチン		1歳に至るまで	
	麻しん・風しん混合ワクチン	1　期	12か月～24か月に至るまで	(注1) 小学校就学の始期に達する1年前の日から当該始期に達する前日まで
	麻しん・風しん混合ワクチン	2　期	5歳～7歳未満（注1）	
	水痘ワクチン	1 回目 ・ 2 回目	1歳～3歳未満	
	日本脳炎　1期	初回（1回目・2回目）・追加	6か月～90か月に至るまで	
	日本脳炎　2期		9歳～13歳未満	
	名前シール再発行		2歳未満	外国人の場合等、2歳を超えていても窓口発行可

接種歴を確認し、必要とする接種券と回数に○をする（再転入時持っていた接種券も含む）

	広域予防接種券（交換のみ ・ 転入時発行→交換）名称・回数			対象年齢等	備考　＊注釈は、市内券を参照
＊広域接種協力医療機関であることを確認 → 広域接種予定医療機関名（　　）所在地：（　　）市・町					
	RSウイルス母子免疫ワクチン			妊娠28週～37週に至るまで	【予診票】接種券部分を切り取って交付
	ロタウイルス	ロタリックス（1価）	1回目・2回目	生後6週～24週まで	
	ロタウイルス	ロタテック（5価）	1回目・2回目・3回目	生後6週～32週まで	
	ヒブワクチン		1回目・2回目・3回目・4回目	2か月～5歳に至るまで	
	小児用肺炎球菌ワクチン		1回目・2回目・3回目・4回目	2か月～5歳に至るまで	
	B型肝炎		1回目・2回目・3回目	1歳に至るまで	
	五種混合1期		初回（1回目・2回目・3回目）・追加	2か月～90か月に至るまで	
	二種混合　2期			11歳～13歳未満	
	BCGワクチン			1歳に至るまで	
	麻しん・風しん混合ワクチン		1　期	12か月～24か月に至るまで	
	麻しん・風しん混合ワクチン		2　期	5歳～7歳未満	
	水痘ワクチン		1 回目 ・ 2 回目	1歳～3歳未満	
	日本脳炎　1期		初回（1回目・2回目）・追加	6か月～90か月に至るまで	
	日本脳炎　2期			9歳～13歳未満	

接種歴を確認し、必要とする接種券と回数に○をする（再転入時持っていた接種券も含む）

HPVワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン、帯状疱疹ワクチン、インフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンは、専用の交付申請書を使用してください。

記入漏れのないように注意してください

保健センター記入欄

↓ 該当欄に○を記入

交付理由	
	転　入　　令和　　年　　月　　日
	再転入　　令和　　年　　月　　日
	紛　失　・　き損等
	広島市外　（外）　等 （　　） ＊通称名を使用する等その他の状況を確認
	未発券。接種歴の登録のみで健康推進課へ送達。

↓ 確認後○を記入

本人確認		カナ氏名・氏名・住所・生年月日について、予防システムの記載と同じであることを確認。
接種歴・接種間隔		発券の可否を判断するため、母子健康手帳と予防システムの接種歴を合わせて確認。
提出確認		母子健康手帳の写し（海外の接種歴がある場合は海外接種歴表の写しも添付。写しが添付できない場合、その理由・状況を備考欄に記載。）

●海外の接種歴表写し添付必須：受付時に保護者にワクチン名、接種日等確認後、日本語補記。

海外接種歴がある場合の接種券発券状況（太枠該当箇所に○を記入） ＊海外での接種歴がある場合で、海外接種歴を含み発券する場合は、その国の接種と国内の接種状況を考慮した上で発券	
	海外接種歴を含めて発券（接種を行った国　：　　）
	海外接種歴を含めないで発券

備考欄	
	●記載が多い例（該当する場合は○をする） （　　）再転入等の場合で、広島市の接種券を持っており、未接種分をその接種券で発券。 ＊この場合、該当する接種券の名称・回数欄にも○をする。 （　　）海外から転入で、MRに関して、海外にてすでに2回接種している。 保護者の意向により、2期の接種券を発券（する ・ しない）。

上記の理由を適当と認め、接種券を交付してよいでしょうか。

（伺い）

受付・交付	課長補佐	課　長